

平成30年度 プロジェクト研究所研究実績報告書 (様式 2-1)

平成31年5月17日

代表者 星野 敦子

研究所の名称	生活環境研究所
設置年限	平成30年4月1日～平成31年3月31日
1. 研究の取組状況	
<p>1. 野火止用水、黒目川等の環境保全活動 (HUG ネットとの連携)</p> <p>①野火止用水ホタル放流・育成事業 放流会の開催 (4月)、上陸・飛来状況の観察等</p> <p>②野火止用水沿いにおける児童の絵画展示 (11月)</p> <p>③桜まつりウォーキング事業の実施 (黒目川流域の環境保全に関する情報発信活動) (4月) ウォーキング参加者 190名 学生 15名 日本薬科大学の学生の連携</p> <p>④野火止用水灯明まつり、西分夏祭り、ホタル観賞会支援活動 学生 約30名参加 (6月)</p> <p>⑤野火止用水クリーンデー (東京都との連携) での清掃活動 (8月)</p> <p>⑥野火止用水沿いのアジサイ、樹木剪定 (8月)</p> <p>⑦ふるさと新座商店会との連携による餅つきイベントの実施 (2月)</p> <p>⑧野火止用水樹木マップ (改訂版) 作成 (2000部)</p> <p>2. 中山間地域における有機農業、グリーンツーリズムに関する情報発信と普及支援</p> <p>①「有機農業とグリーンツーリズム」をテーマとするモデルツアーの実施 (ふるさと支援隊との連携) 園田学園女子大学との連携活動 (8月) 事前学習会 (7月) ルバーブ収穫とジャム作り、本庄こだま地域での研修、地元野菜を活かした神泉小学校の児童、保護者との料理懇談会、地域活性化のためのワークショップ等</p> <p>②神泉小学校運動会支援活動 (9月)</p> <p>3. 子ども自然体験活動</p> <p>①黒目川における魚取り体験 (8月)</p> <p>②木の名札と竹パンづくり (11月)</p> <p>③炭火でおいしいクリスマス (12月) 「子どもゆめ基金」による支援事業</p> <p>4. 兵庫県香美町における小学生を対象とした工作教室、地域文化に関する研修等 (8月) 「大学等との連携による地域創生拠点形成支援 (地域創生拠点を活用する他大学等の活動支援)」による支援事業</p> <p>5. 被災地の現状を知り、いまできることを考える 栄4丁目商店会の「さんま祭り」支援 石巻の現状把握 (9月)</p> <p>6. ユニバーサル社会に実現に向けた支援活動の展開</p> <p>①「RUN TOMO2018 in 埼玉」の運営支援活動 (学生4名参加) 認知症の方と共に走り共感する</p> <p>②「まぜこぜ食堂」(新座市栄4丁目商店会、ふるさと新座館において実践しているこども食堂) 運営の支援</p>	

- ③男女共同参画まつりにおける「プラスカフェ」の開催
- ④女性支援団体（ほっとみんぐる）の活動支援

2. 研究の成果・概要および公表実績・予定（年月日、開催場所、方法等）

- ・「雑木林と地域の食材を生かした自然体験活動の展開」（2018.5）星野敦子、佐藤弘信、川橋康次、横山 勇『こども環境学研究』Vol.14 No.1P107
- ・「地域環境を生かした子どものための自然体験活動の実践と評価」（2019.2）星野敦子『地域志向教育研究プロジェクト研究成果論文集』pp128-137
- ・「自然体験活動が子どもの表現力に与える影響について ―エピソード記述による分析を中心として―」（2019.2）星野敦子『児童教育実践研究』第12巻第1号
- ・「大学等との連携による地域創生拠点形成支援」（兵庫県香美町における活動）活動報告会（2019年2月11日 園田学園女子大学 12日神戸市 兵庫県土地改良会館）
- ・ふるさと支援隊活動報告会 2019年2月5日 飯能市市民会館
- ・「桜まつり黒目川ウォーキング」ジェイコムニュースでの放映（2019年4月8日）
- ・「野火止用水樹木マップ」「森の四季だより」のウェブデータ化、大学ホームページでの公開（2019年6月予定）

本報告書作成担当者 所属・氏名

連絡先内線番号

児童教育学科・星野敦子

632